第3号議案　関連資料

霊気満山 高尾山 人々の祈りが紡ぐ 桑都物語

令和７年度 日本遺産「桑都物語」推進事業報告
（主要な事業）

日本遺産「桑都物語」推進協議会事務局

令和７年度 事業実績【人材育成】

霊気満山 高尾山
人々の祈りが紡ぐ桑都物語

区分	事業名	事業費
人材育成	外国語ガイドボランティア育成事業	2,791,612円

事業内容

高尾山を訪れる外国人観光客に対し、八王子の日本遺産ストーリーや市内に点在する様々な構成文化財の魅力を発信する中学生・高校生を育成する。



実績

参加者：30名（中学生12名、高校生18名）
実施時期：8/24～12/14（ガイド実施11/8～30）
ガイド実施場所：高尾山口駅前
ガイド活動成果：64か国　約220組（約630名）



効果

外国人観光客に日本遺産「桑都物語」をはじめとする八王子の魅力を伝えることで、八王子来訪の満足度の向上へとつなげた。更に若者世代に日本遺産を契機とした八王子の歴史文化の学習機会と、外国人との英会話の実践の場を提供した。

令和７年度 事業実績【人材育成】

区分	事業名	事業費
人材育成	既存ガイドボランティアのリスキリング事業	112,500円

事業内容

高尾山、八王子城跡ガイダンス施設、はちはくで活躍するガイドボランティアに対し、日本遺産ストーリーのリスキリングを図るとともに、インバウンド対応を含めた「おもてなし」について学ぶ研修を実施した。



実績

参加者：30名（高尾山、八王子城跡、滝山城跡各ガイドボランティア）
実施回数：１回
実施場所：東京たま未来メッセ



効果

増加傾向にあるインバウンド対応を含め、あらためて「おもてなし」について学ぶとともに、日ごろ接点のないガイドボランティア間の交流を図ることができた。また、継続的に実施する礎となった。

令和７年度　事業実績【普及啓発】

区分	事業名	事業費
普及啓発	各種イベントへの日本遺産ＰＲブース出展	341,939円

※普及啓発事業のうちイベント出展費、
無償配布グッズ部材購入費のみ

事業内容

日本遺産「桑都物語」に関連する情報発信やグッズ販売を行った。また、市内外のイベントに日本遺産認定地域等と共同出展し、広域でのPRを図った。



出展イベント

・首都高速マルシェ（川口HWO　7/6）
・帝京大学すごろく親子体験イベント（8/17）
・ツーリズムEXPOジャパン2025（9/25-28）
・チャリフェス in 東浅川交通公園（10/25）
・八王子いちょう祭り（11/15・16）
・千百年を紡ぐ八王子織物展（1/10・11）
・日本遺産マルシェ（2/14・15）
・牛久シャトー日本遺産フェスタ（3/7）
・小江戸甲府の夏祭り（8/11）
・桑の日ウェルフェス（9/7）
・日本遺産フェスティバルin倉敷（10/25・26）
・八王子こども屋台選手権（10/26）
・首都高速イベント（代々木PA　12/5・6）
・浅草文化観光センター（1/24-2/8）
・勝瑞学講座（藍住町　3/1）
・八王子マルシェ（3/8）



効果

日本遺産「桑都物語」の魅力を市内外の来場者等に対して積極的に発信し、認知度向上を図った。また、市内開催イベントにおいて桑都物語の解説等により市民の郷土愛醸成に寄与したほか、他地域連携の推進により、日本遺産のブランディングにつなげた。

令和７年度 事業実績【普及啓発】

区分	事業名	事業費
普及啓発	「桑都物語」タブロイドブック制作	3,064,500円

事業内容

「桑都物語」のストーリーへの理解を図るため、サブストーリー（日・英）と画像で構成するタブロイドブックを作成。また、構成文化財等の衣装について紹介するページを設け、理解の促進を図った。



実績

印刷部数：2,000部



効果

日本遺産ストーリーについて、新たな切り口（サブストーリー）を通じることに加え、「少し時間のある方に手に取って読んでいただく」というターゲット設定に沿った情報発信ツールを用意することができた。また、これを活用し、想定場面に合致する場所（図書館、ホテル等）での配架を進め、今後歴史文化やストーリーへの共感につなげる周知活動を展開することができるようになった。

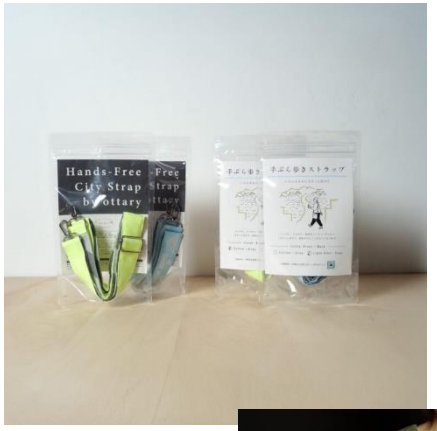


令和７年度 事業実績【普及啓発】

区分	事業名	事業費
普及啓発	桑都ブランド「ottary」商材・ＰＲ資材等開発業務	2,132,350円

事業内容

八王子の織・染の技術を「織物のまち」の魅力として発信するための、八王子産テキスタイルブランド「ottary（オッタリー）」について、新たな商品（ストラップ）を開発し、ブランド浸透に向けて商品群を拡充した。





出展実績

日本遺産フェスティバル in 倉敷
八王子いちょう祭り
日本遺産マルシェ
「桑都物語」オンラインショップ　他

効果

山歩きタオル、トートバッグに続き、新たな顧客層にＰＲするための商材を追加することができた。また、新商品を日本遺産フェスティバルにおいてテストマーケティングを行い、消費者の声を収集することができた。

令和７年度 事業実績【普及啓発】

区分	事業名	事業費
普及啓発	多摩織工芸館における手織り体験	230,000円

事業内容

八王子織物工業組合が主催する多摩織工芸館の催しの運営経費を一部補助し、継続実施体制の構築を支援した。

同館では、多摩織伝統工芸士の指導による手織り体験や、八王子にゆかりのあるアーティストが制作した芸術品の作品展「桑都・八王子展」など、幅広い世代に興味をもってもらう催しを定期開催した。



出展実績

実施回数：23回

手織り体験参加者：192名



効果

多摩織工芸館は、市内外から幅広い世代が織物の歴史や技術を学ぶことができる場として機能している。実際に手織りを体験することで、桑都文化への理解と愛着を深めるきっかけとしての効果に繋がった。

令和７年度 事業実績【普及啓発】

区分	事業名	事業費
普及啓発	都心部における日本遺産ＰＲ促進	110,000円

事業内容

民間事業者（森トラスト）が運営しているCoCoJAPAN（港区）に出展し、「ottary」製品や日本遺産認定地域連携による製品、市内織物事業者を展示し、都心ユーザーに向けた情報発信を行った。



実績

出展期間：2/2（月）～2/27（金）

効果

都心部において日本遺産ストーリー及び関連商品のＰＲを図ることができた。また、次年度以降、同民間事業者との連携により、都心部オフィスワーカーやインバウンドを対象とした、既存商品群及び食に関するテストマーケティングの実施、日本遺産認定地域との連携を通じた日本遺産「桑都物語」のＰＲにつなげる足掛かりを作ることができた。

令和７年度 事業実績【調査研究】

区分	事業名	事業費
調査研究	日本遺産ＰＲに向けたアニメコンテンツ等の活用に関する調査研究事業	1,694,000円

事業内容

日本遺産の認知度向上や市内回遊性の創出に向けて、八王子が舞台のアニメ『日々は過ぎれど飯うまし』とのコラボレーションにより、聖地巡礼マップの制作・配布のほか、ポスター掲示及びパネル展示を行った。





実績

マップ制作部数：30,000部
ポスター制作部数：100部
等身大パネル：2セット
配布施設・店舗：14箇所（アニメ関連施設等で配布）



効果

様々な施設やイベントにおいて聖地巡礼マップの配布やパネルの展示を行ったことにより、若年層を中心としたアニメファンが本市の日本遺産を知る機会を創出できたほか、ＳＮＳ等の拡散による情報発信及びＰＲや、日本遺産構成文化財を含む市内の継続的な回遊促進につながった。

令和７年度 事業実績【調査研究】

区分	事業名	事業費
調査研究	ＡＩ活用によるガイド機能拡充に係る調査研究事業	1,500,000円

事業内容

「桑都物語」音声ガイドアプリにおいて、ストーリーや構成文化財を個々にガイドするだけでなく、他の構成文化財との関連についてもガイドするなど、その利便性を高めるため、生成ＡＩを活用したガイド情報提供機能に関する調査研究を行った。

調査結果概要

調査の結果、以下について整理した。

- 生成ＡＩを活用してガイドを行う際に、誤った回答をもっともらしく答えてしまうハルシネーションへの対策が重要であるが、参照すべき情報を限定するほど、ガイドできる情報が限定される。
- 利用者が自由に入力できる場合、個人情報を入力されてしまった場合の情報保護について方針及びシステム上の対策が必要

効果

生成ＡＩ活用に関する課題の抽出を図ることができ、今後開発事業者との共創による実証、事業化に向け、対策を講じるための情報を収集・整理できた。

令和７年度 事業実績【情報コンテンツ】

区分	事業名	事業費
情報コンテンツ	「クイズ de ポスター」制作	1,150,930円

事業内容

「桑都物語」への関心を高めるため、構成文化財のうち5テーマを選定した「問いかけポスター」を作成し、公共施設のほか、包括連携協定締結企業の協力のもと掲示を行った。











回答ページ

実績

ポスター種類：5種類
一斉掲示日：6/19（八王子市日本遺産認定日）
協力事業者：市が包括連携協定を締結している民間企業6社
掲示場所：230か所・700枚以上（公共施設・小中学校・協議会構成組織・民間企業等）

効果

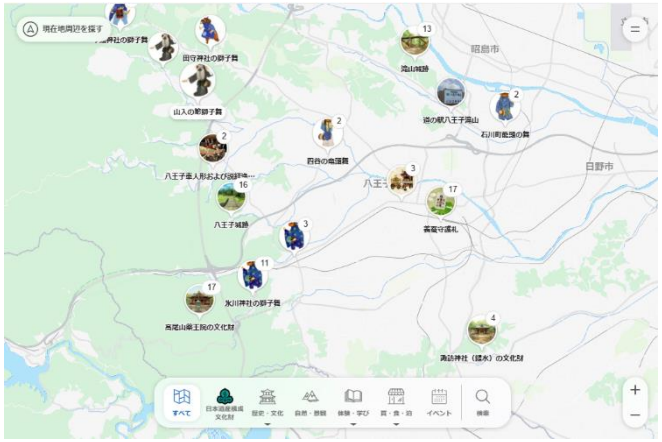
従来の見せるポスター（受動的）から、足を止めて見ていただくための「問いかける（能動的）」内容とすることで、見た方に対して考えるきっかけを作ることができた。また、解答をポータルサイト内に掲載することにより、ポータルサイトへの流入経路を作ることができた。

令和７年度 事業実績【活用整備】

区分	事業名	事業費
活用整備	ポータルマップによる情報配信	550,000円

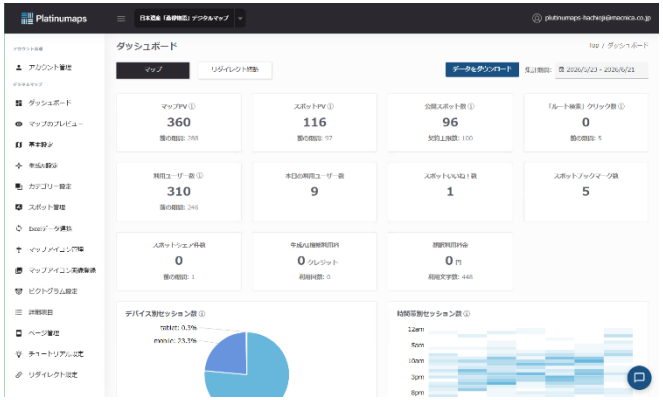
事業内容

地図情報サービス「プラチナマップ」を活用し、構成文化財や日本遺産関連施設に関する情報をスポットとして紹介する『日本遺産「桑都物語」デジタルマップ』を構築・運用した。



実績

スポット登録数：100スポット
（構成文化財、関連する文化財、ガイダンス施設、グッズ販売店　他）



効果

ポータルマップのスポット登録やアクセス情報など管理できるダッシュボードを構築し、データ活用によりデジタルマップを運用できる基盤が整った。また、令和８年度以降も本サービスを継続して利用し、イベントや「桑都物語」に関連する店舗情報、関連文化財等の情報のほか、周遊ルート情報を追加・拡充していく環境が整った。

令和７年度 事業実績【総括評価・継続審査】

区分	事業名	事業費
―	日本遺産総括評価・継続審査のための次期地域活性化計画策定支援業務	3,421,000円

事業内容

令和８年から始まる文化庁の総括評価・継続審査を見据え、これまで日本遺産「桑都物語」推進協議会及び関連団体が実施した日本遺産推進事業について整理・分析を行うほか、消費者や社会のニーズの把握、他地域の先行事例等に基づく強みの磨き上げ等を行い、次期地域活性化計画策定に向けた情報集約及び事前準備を行った。

実施概要

（１）総括評価・継続審査にかかる実績報告作成準備
- 指標に対するデータ整理、公表されているアンケート・調査情報の収集
- 関連団体へのヒアリング調査（17団体）等

（２）次期地域活性化計画案の策定準備
- 日本遺産認定地域における先行事例収集
- 実績や調査結果等を踏まえた課題設定
- 地域活性化計画（骨子案）の作成等

実施結果

本業務の成果を踏まえ、実績報告書及び次期地域活性化計画を作成し、文化庁へ提出した。
（令和８年３月13日）

令和７年度 事業実績【その他事業】

区分	事業名	事業費
その他	オンラインショップ開設・運営（保守業務）	300,300円

事業内容

日本遺産「桑都物語」に関連商品を掲載したオンラインショップを開設した。



実績

開設日：令和８年２月２日
出品点数：11アイテム
購入件数：３件





効果

オンラインショップ開設により、市内販売場所（はちまるステーション、むささびハウス、高尾山スミカ、八王子スカイホテル）に加え、市内外の消費者が24時間365日閲覧・購入が可能な環境を整えることができた。
また、オンラインショップを通じて、商品を入口として日本遺産ストーリーを知ることができる機会を整えることができた。

令和７年度 事業実績【日本博2.0】

区分	事業名	事業費
―	日本博2.0事業	45,150,729円

事業内容

山岳信仰と修験の歴史と豊かな自然を誇る高尾山の文化資源の磨き上げを行うため、以下の事業を実施した。

＜体験の高付加価値化＞
・音声ガイドサービスの展開
・髙尾山薬王院修行体験セットプランの造成
・訪日客への対応力向上研修の実施

＜プロモーション＞
・高尾山の世界観と四季を通じたプロモーション動画の制作、発信
・インバウンド向けウェブメディアやＳＮＳなどでのプロモーション

＜商談対応＞
・ツーリズムEXPOジャパン2025で商談を実施





音声ガイド



高尾山プロモーション動画

（5分 日ver.）

※次ページに続く

令和７年度 事業実績【日本博2.0】

区分	事業名	事業費
―	日本博2.0事業	45,150,729円

実績

・多言語音声ガイドサービス利用者数：3,095人
・訪日客への対応力向上研修参加者数：48人
・プロモーション動画視聴回数：約96万回
・ツーリズムEXPOジャパン2025商談数：26件
　（内、商品造成や送客につながった件数：3件）



効果

高尾山の文化資源の魅力を発信するコンテンツの充実化を図ったことにより、年間を通じて高尾山来訪を促進する基盤を整備することができた。
また、本事業を通じて、文化観光の推進に対する地域の機運醸成と連携強化につながった。



